

復興への取り組み

東日本大震災復興交付金 「農山漁村地域復興基盤総合整備事業」

県内の津波被害が著しい未整備の農地を中心に、単なる原形復旧ではなく、農地の大区画化などの農業生産基盤の整備や農地の集約化を進め、効率的かつ収益性の高い営農による地域農業の復興を図るため、宮城県が主体となり6市4町において東日本大震災復興交付金「農山漁村地域復興基盤総合整備事業」を進めています。



平成25年12月17日農山漁村地域復興基盤総合整備事業「岩沼地区」起工式の様子

岩沼地区

農山漁村復興基盤総合整備事業の「岩沼地区」において、平成25年12月17日に当該事業としては県内で初めて起工式を開催しました。

岩沼地区では、単なる原形復旧に留まらず、1ha区画を標準とした農地整備を実施することにより「岩沼市震災復興計画」の実現に向け、競争力のある低コスト土地利用型農業を目指します。

地区の概要

- 所在地 岩沼市，名取市
- 事業主体 宮城県
- 関係土地改良区 名取土地改良区
- 農地面積 約577ha

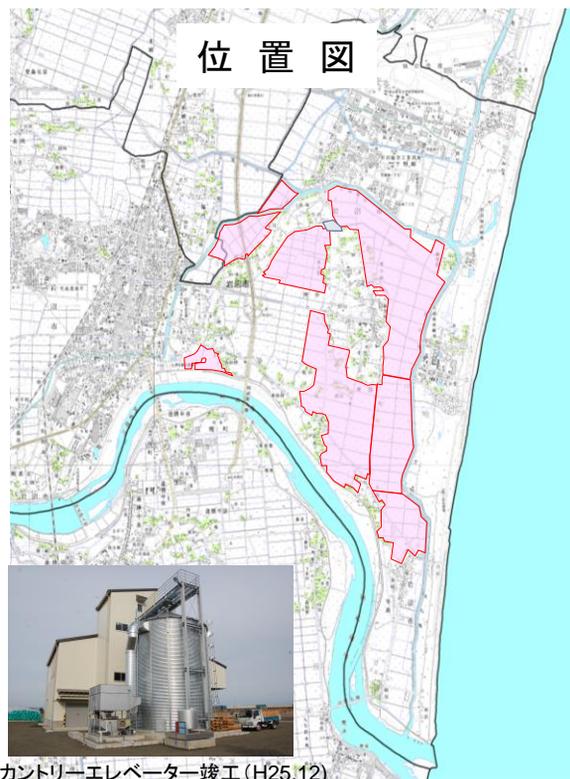
岩沼市寺島の災害復旧状況



被災直後(H23.3.14)



復旧後の作付け状況(H25.8.29)



カントリーエレベーター竣工 (H25.12)